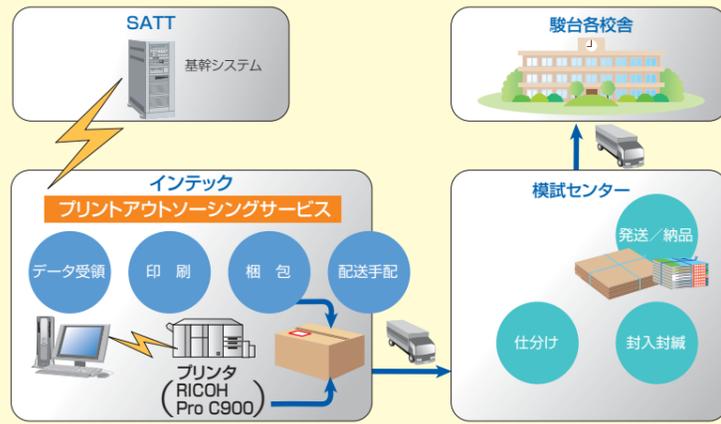


エスエイティーティー株式会社

● 代表取締役社長／山畔 清明
● 本社／東京都千代田区三崎町1-3-12
http://satt.jp/

学校法人駿河台学園(駿台予備学校)グループの情報システム担当会社として、アプリケーション開発やITインフラ運用を行う一方、教育用システム(eラーニング)のコンサルティング・開発・導入・運用・販売を行っている。「ラーニングが経営を変える」というコンセプトのもと、クラウドやASP型での提供、無料のLMS(学習管理システム)の開発、モバイルコンテンツの制作など、新技術を使ったeラーニングの普及促進に注力しており、企業、大学等の人材育成・教育に大きく貢献している。



細心の注意を払った 模擬試験の成績表出力業務

大学受験という人生のターニングポイントとなるイベントに向けて、受験生の関心が最も高い情報の一つに、大手予備校が主催する模擬試験の成績がある。「駿台模試」はその中でも最高クラスの人気を誇る、業界トップブランドの模擬試験である。

駿河台学園グループの情報システム部門の役割を担うSATTでは、こうした模擬試験結果のデータ処理から成績表出力を担当している。成績結果は受験生の手元に届き、今後の進路を決める参考資料となるため、前述の業務は大変重要なものである。

納品物である成績表の作成には、正確なデータを、確実に本人に届けるために細心の注意を払わなければならない。データの誤りはもちろんだが、印字のわずかな「つぶれ」や、「かすれ」も許されない。受験を前に神経質になる受験生にとってはそうしたものも大きなクレームへと繋がるのである。

そのため、駿河台学園、SATTでは印刷業務において高品質のホストプリンタを採用し、運用を続けてきた。「駿台模試」がトップブランドであり続

ける際には、模擬試験の品質はもとより、確実に運用を行うSATTの存在があるのである。

プリントアウトソーシングサービスで コスト平準化

従来、成績表をはじめとした帳票出力業務は駿河台学園の資産であるホストプリンタを利用してSATTが業務を代行していた。出力した帳票は、模擬試験を管轄する模試センターを経由して全国へと配送される。しかし、この出力業務において基盤であるプリンタの保守期間が満了を迎えていた。機器の刷新には多額の投資が必要となる点や、業務閑散期にランニングコストの無駄が発生している点などの課題があり、これらに対応し、業務継続性を確実に担保することが急務となっていた。

そこで、インテックが提案するプリントアウトソーシングサービスを採用し、必要なときに必要な分だけ利用する従量制のサービスへの移行を決定した。

同サービスは、インテックのアウトソーシングサービスセンターにおいて、印刷業務をはじめ、仕分けから配送手配までを包括的に提供するサービス

である。利用者にとっては、インキやランニングの両コストの平準化を図ることができ、自社で資産を持たないため、ROA向上に貢献し、オフバランス化の効果も期待できる。

さらなるサービスの拡張へ

SATTでは、同サービスの採用によって、前述の効果に加え、製本などの印刷オプションを活用して、出版業者に依頼していた教材テキスト作成を自社で実施するなど、サービスの適用範囲拡張も検討している。

教育業界においてサービスの充実がこれまで以上に求められる中、模擬試験については、試験の品質や成績結果を返すまでの納期で差別化を図る事業者が増えている。「駿台模試」の最大の差別化要素は問題のレベルや、トップクラスの教師陣が採点、添削を行う品質にあるが、品質の確保に時間をかけるために、印刷など後続の処理においては迅速な対応が求められる。

今後はインテックのプリントアウトソーシングサービス活用によって成績表出力業務のサービスレベルを担保しつつ、他の出力業務へサービス提供範囲を拡大させることで、SATTは業務範囲の拡大を目指す。

業界トップブランド「駿台模試」の成績表出力業務に インテックのプリントアウトソーシングサービス



駿台グループ
SATT

エスエイティーティー株式会社

印刷業務のコスト平準化、オフバランス化を実現

エスエイティーティー(SATT)では、印刷業務に係る環境の老朽化、ランニングコストの削減などの課題への対策として、インテックのプリントアウトソーシングサービスを採用した。模擬試験の成績表などエンドユーザである受験生に届く大事な帳票出力をインテックが担当している。



エスエイティーティー株式会社
専務取締役 経営戦略本部 樋田 稔氏

駿台のITは、これまで基本的にすべてSATT内で完結していました。しかしこれからはアウトソーシングを上手に活用しなければ、変化の激しい世の中についていけません。インテックは、われわれが最も信頼するパートナーの一つです。現在、スピーディーで確実なサービスを提供していただいています。今後、IT戦略が駿台グループの命運を握っていると考えています。インテックに担っていただくことの重要性も、より一層高まっていくことでしょう。